

第 3 回 御前崎市総合計画 審議会 資料

第 3 次御前崎市総合計画策定に関する
基本理念、将来像、基本目標の検討資料

令和 6 年 11 月 29 日

企画政策課

<目次>

I. 基本理念の検討	1
1. 基本理念の検討.....	2
2. 参考－基本理念「挑戦」と「共創」にもとづく「取組」のイメージ.....	3
II. 将来像の検討	4
1. 将来像の検討.....	6
III. 基本目標	12
1. 1. 安心して安全に暮らせる強靱なまち(防災・危機管理分野)	12
2. 人と自然環境を思いやるまち(環境・市民生活分野).....	13
3. 地域特性を活かし心豊かに暮らせる持続可能まち(都市基盤分野).....	14
4. 共に支え合う健康と福祉のまち(健康福祉分野).....	15
5. 地域資源を生かした活力ある産業と交流で賑わうまち(経済産業分野)	16
6. 郷土を愛し世界に通じる人を育むまち(教育分野)	17
7. 多様化する社会に対応できる持続可能なまち(経営管理分野).....	18

I. 基本理念の検討

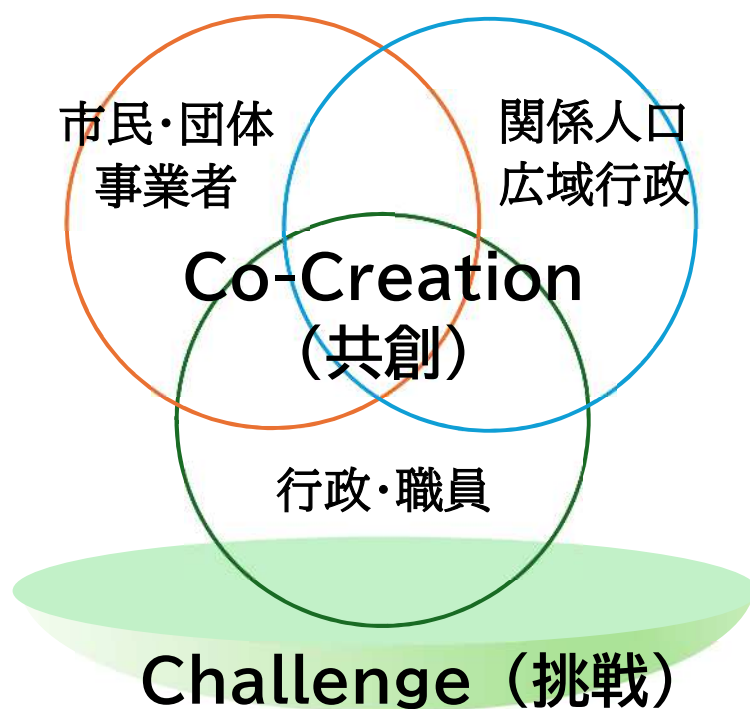
1. 基本理念

御前崎市のまちづくりの前提となる考え方として、基本理念を示します。

これからの御前崎市では、誰もが「挑戦」できるまちであり、みんなの「挑戦」によって築くまちづくりを目指します。

また、市民や市内事業者、行政だけでなく、市外の関係人口も含めて、多様な主体が共に協働・連携しまちづくりを行う、「共創」によって築くまちづくりを目指します。

御前崎市のめざすまちづくりの基本理念「挑戦」と「共創」



■Challenge(挑戦)

誰（市民、職員、関係人口）もが挑戦できるまち
みんなの（主体的な）挑戦によって築くまち

■Co-Creation(共創)

共に創る御前崎
市民・地域、関係人口、団体・事業者、行政、広域行政など、
様々な主体が共創するまち

注)「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉です。（総務省「関係人口ポータルサイト」より）：

1. 基本理念の検討

(1) 市長ヒアリングより

- 市民・職員問わず新しいことにチャレンジしていく姿勢をまち自体が持つことが大切
- 「新しいことを常にやる」という姿勢をまち全体で醸成していきたい
- 横の連携をしながら物事を進めて行くことは得意であるまち
- 国際化に耐えうる人材の育成
- 賑わい創出の機運づくりが必要
- 御前崎市でビジネスチャンスを掴もうとするベンチャー企業、中小企業が入ってきやすくするための仕組みづくり
- 御前崎市に関わる関係人口を増やしていきたい
- 人が訪れる事で賑わいにもつながる

(2) 第1回 市民ワーキング会議より

- | | |
|---------------------------|-------------------------------------|
| [通勤・通学もラクラク] | [近隣と <u>共存</u> するまち] |
| [子どもたちが <u>笑顔</u> で通う学校] | [<u>コミュニティが盛ん</u> なまち] |
| [みんな <u>生き生き笑顔</u>] | [<u>安心できる暮らし</u>] |
| [ひとがあふれる観光地] | [賑わい] |
| [<u>教育・学べる環境</u> が多い街] | [人が集まる施設] |
| [来たくなる街] | [<u>仕事ができる場・お金をかせげる観光</u>] |
| [誰もが <u>いきいき</u> した街] | [市民にとって <u>住みよい</u>] |
| [働く場所を選べる街] | [みんなが <u>住みやすい町</u>] |
| [<u>子どもが外に出たくなる</u> まち] | [帰ってきたい町] |
| [<u>個性輝く</u> にぎわうまち] | [市民・移住者と <u>地域資源を繋げる・地域が高まる互助</u>] |
| [<u>自然に</u> 、自然とふれあえるまち] | |
| [子育てしやすいまち] | |
| [土地や <u>自然</u> をいかす] | |
| [<u>安心して暮らせる</u> 街] | |
| [<u>にぎやかな、人が集う</u> 街] | |

チャレンジ、教育、学べる環境、国際化、個性輝く、賑わい創出、にぎやか、ビジネスチャンス、仕事、稼げる、関係人口、人が訪れる

挑 共
戦 創

笑顔、まち全体で醸成、生き生き、外に出たくなる、横の連携、機運づくり、自然、安心して暮らせる、人が集う、共存、コミュニティが盛ん、地域資源を繋ぐ、互助

2. 参考－基本理念「挑戦」と「共創」にもとづく「取組」のイメージ

市長ヒアリングや市民ワーキング会議での意見より抜粋

■挑戦 <挑戦する意識、挑戦できる仕組み、挑戦によって切り開く>

市民・職員問わず新しいことにチャレンジしていく姿勢をまち自体が持つ

「新しいことを常にやる」という姿勢をまち全体で醸成する

ビジネスシーンで使える英語教育などにより、グローバル社会で活躍できる人材の育成

日照時間が長く、風も強いことから、再生可能エネルギー産業を推進する

海を活かしたブルーカーボンの取組も可能

電源地域として「水素」を生産し、水素船の寄港を促進するなど、カーボンニュートラルポートを目指す

御前崎市でビジネスチャンスをつかもうとするベンチャー企業、中小企業が入ってきやすい仕組みをつくる(市外の人でも挑戦できる)

低予算で効果的な施策を考え実施する

高校生が活躍できるまち、帰ってきたいと思えるまち

自動運転で買い物にいける

など

■共創 <市内外を問わず、様々な主体の連携、相乗効果の創出、交流の拡大、賑わい創出>

賑わい創出の機運づくりが必要

海や山などの自然とレジャーを活かしたワーケーションの適地(関係人口の拡大)

芸術館・市民ギャラリーを活かしたコワーキングも考えられる(関係人口の拡大)

多様な視点をもった市民の方々が、横の連携をしながら物事を進めて行くことが得意

関係人口を増やす、人が訪れる事で賑わいにつながる

地域との連携で小回りの利く交通体系を創出する

健康寿命・日ごろの運動、まち全体でウェルビーイングに取り組む(経済活動にもつなげる)

山と海のレジャーがつながる

コミュニティの場を増やす、地域通貨を創る

少数派を取りこぼさない、誰にとってもすみやすいまち

自分と異なるもの(考え方、外見)をありのまま受け入れるまち

市民・移住者と地域資源を繋ぐ

市内の人材活用が活発化し、学校教育に活かされている

互助により地域力を高める

安全な食べ物で元気になろう

(仮称)地域計画(地区別まちづくり行動計画)に基づく各種の取組

広域行政・広域連携(周辺市町村との連携)の推進

など

Ⅱ. 将来像の検討

将来像の検討において、以下の視点に留意する。

■将来都市像なので、原則「まちの状態」を示したい。

■御前崎市らしい将来像のキーワードは、市民意識調査や市民 WG 会議などでの意見を参考とした、「安心」、「希望」、「未来」、「笑顔」、「賑わい」、「共生」、「自然」、に加えて基本理念の「挑戦」、「共創」があげられる。

ただし、「挑戦」と「共創」は、まちづくりの理念として示しているので、将来像はまちの状態に絞り、将来像を「挑戦」と「共創」で創っていくという姿勢を示す表現とする。

■上記のキーワードが表す「まちの状態」は以下の通り

安心:防災・減災、福祉、子育て(教育)など、安全で「安心」を感じられるまち

希望:将来に期待できる。御前崎市で自己実現できる。「希望」を持てるまち

未来:人もまちも「未来」を感じられる、持続可能なまち

笑顔:一人一人の個性を認め、誰もが幸せを感じながら暮らせるまち

賑わい:観光交流の促進や産業の振興・創出、御前崎市に関わる関係人口の拡大など、人が集まり、活気を感じられるまち

共生:人とまちと自然が共生しているだけでなく、人もまちも自然も共に輝いているまち

自然:御前崎らしさとして多くの市民が誇りに感じている「自然(海、山、緑、波、空など)」が、将来も保全され、活用され、市民の誇りとなっているまち

上記を踏まえて、将来像の案を以下の視点で3案を作成した。

A案:コンパクトに必要最低限のキーワードを盛り込んだ案(安心、希望、未来)

B案:必要最低限のキーワードに御前崎市の特徴(自然)を追加した案

C案:キーワードを端的に盛り込んだ案

A 案 安心と希望を未来へつなぐまち 御前崎

B 案 安心と希望を未来へつなぐ 人が自然と共生するまち 御前崎

C 案 安心・笑顔・希望・賑わいが 豊かな自然と共生するまち 御前崎

市民の誇りである豊かな自然を大切に、市内外との交流・連携によって、自然の恵みや地域特性を活かした、賑わいと産業の創出により、市民が夢と希望を持ち、笑顔で安心して暮らせる御前崎市を築くことを目指します。

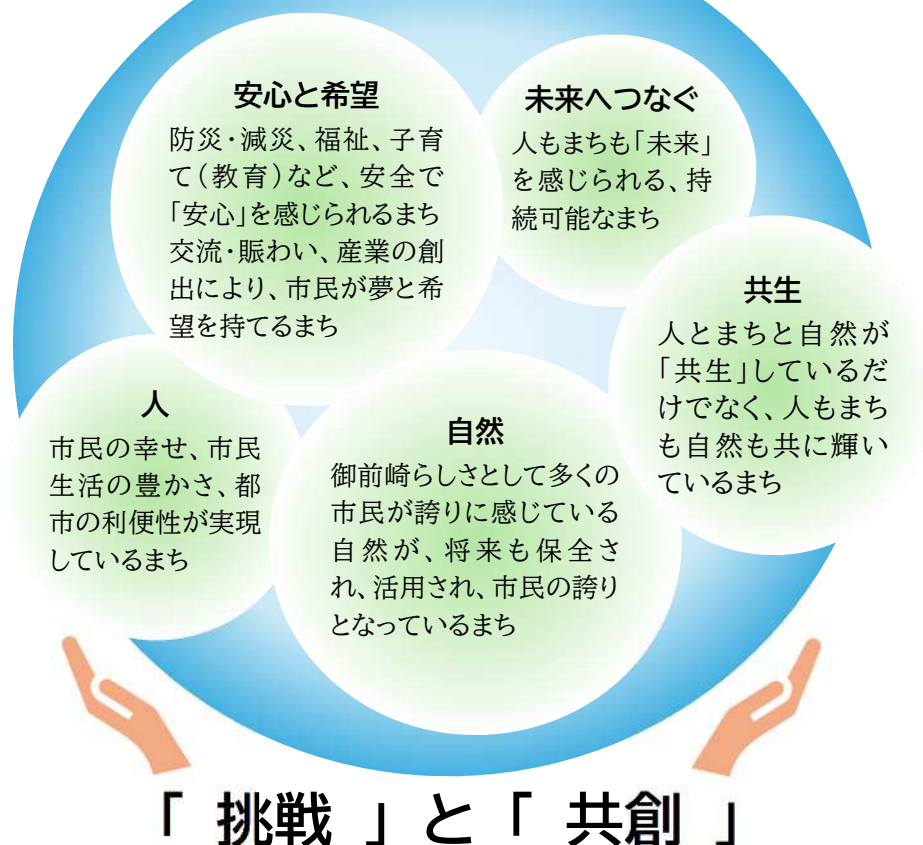
また、御前崎市が抱える様々な課題に対しても、まちづくりの基本理念である「挑戦」と「共創」によって、新たな取組の創出や既存の取組の見直しなどを行い、持続可能な新しい御前崎市の実現を目指します。

そこで、第3次総合計画における将来都市像を

「 安心と希望を未来へつなぐ 人が自然と共生するまち 御前崎 」 とします。

御前崎市の将来都市像（仮）

安心と希望を未来へつなぐ 人が自然と共生するまち 御前崎



1. 将来像の検討

(1) 職員 WG 会議(各部会からの提案)

誰もが挑戦でき共に創る御前崎
自然と調和した快適に暮らせるまち コンパクトシティを目指す
海と緑と笑顔を未来へ繋ぐ「挑戦」と「共創」のまち 御前崎
みんなの「挑戦」と「共創」でつくるまち 御前崎
チャレンジ を使う

(2) 市民 WG 会議での提案

賑わい

[ひとがあふれる観光地]	[来たくなる街]
[人が集まる施設]	[にぎやかな、人が集う街]
[賑わい]	[土地や自然をいかす]
[個性輝くにぎわうまち]	[自然に、自然とふれあえるまち]

子育て・教育環境

[子育てしやすいまち]	[子どもたちが笑顔で通う学校]
[子どもが外に出たくなるまち]	[教育・学べる環境が多い街]
[通勤・通学もラクラク]	

居住環境

[安心して暮らせる街]	[安心できる暮らし]
[市民にとって住みよい]	[みんなが住みやすい町]
[帰ってきたい町]	

コミュニティ

[みんな生き生き笑顔]	[近隣と共存するまち]
[コミュニティが盛んなまち]	[誰もがいきいきした街]
[市民・移住者と地域資源を繋げる・地域が高まる互助]	

就業環境

[働く場所を選べる街]	[仕事ができる場・お金をかせげる観光]
-------------	---------------------

(3) 意識調査からのキーワード

【市民】自然 気候 エネルギー 31 件

自然、海、山、空、風(海風)、岬、

青い空、波が走る岬のまち	海と空の広さを感じるまち
生き生き自然	海と山に囲まれたまち
海とエネルギーのまち	海と山に囲まれた美しいまち
海と海鮮のまち	海の魅力にあふれるまち
御前崎を五感で感じられるまち	環境の良い住み良いクリ^_^なまち
温暖で自然豊かなまち	近代化と、自然との融合のまち
温暖な気候のまち	自然あふれる明るいまち
気持ちいいまち	自然あふれ穏やかな時間が流れるまち
さわやかな海風と心地よい光が差し込むまち	自然が溢れるまち
自然エネルギーを大切にすまち	自然が溢れ出すまち
自然がいっぱいなまち	自然環境を守り永遠に幸せに暮らせつまち

自然が美しいまち	誰でも、自然とふれあい、語りあえるまち
自然を活かした明るいまち	美しい海、港、美味しい魚のあるまち
太平洋はすぐそこに	風と空と海のまち
地球が丸い分かるまち	満天の星空、鳥のささやきのまち
水がきれい自然が豊かなまち	

市政 27 件

新しい、挑戦、応援、参加、未来、共生

新しい風	共生と協働のまち
新しい時代を先取りするまち	市議会議員を減らす
可能性を応援するまち	失敗しても再挑戦できるまち
誰もが市政に参加できるまち	やらざあ やってくりよお やってみざあ
デジタル化を進めて未来を開くまち	若者の挑戦を応援するまち
皆で育てるまち	改善力の強いまち
もっと将来を考えよう！	御前崎の強みをみんなで考える
市民と市政が融合するまち	特色ある街づくり
新しいことに挑戦する活気のあるまち	濃縮したまちづくり
廃止する勇気と世代交代	未来を語れるまち
平等な市をまず目指すべき	未来を考えるまち
脱原発、財政危機、少子化を乗り越えた、奇跡のまち	
行政情報を、いつでも閲覧できるようにしておくべきだと思います。正しい情報が、欲しい	
御前崎市のキャンパスにちょっとだけ自分の色を入れてみませんか。	
子どもからお年寄りまで多数の人が参加するまち	
無駄を省き、本当に必要な物は、何かを考えるまち	

人・コミュニティ 平等 幸せ 21 件

笑顔、平等、人と人、幸せ

美しい心を育てるまち	市民が笑顔で楽しく暮らせるまち
心も体もリフレッシュ	思いやりのある温かいまち
幸せづくり	若人、高齢者の住みやすいまち
市民平等なまち	笑顔輝くまち
すべての市民に平等で心豊かなまち	多様な価値観や思考発想を尊重するまち
人と人の触れ合いがあるまち	明るく楽しく誰もが幸せを感じるまち
人とのかわりがあったかい、やさしいまち	誰にでも優しいまち
人と人とのつながり 心豊かなまち	誰もがここに居たいと思うまち
人にやさしいまち	老若男女 心豊かに 過ごせるまち
生き生きとした、働きがい・やりがいのあるまち	
一人ひとりが互いに認め合い、やさしさと温かみがあふれるまち	
住民内にあるわだかまりを取らない限り良い町にはならない	

住みやすさ 生活環境 18 件

住みやすい、住みたい

生き生きと生活できるまち	住みたくなるまち
近隣の学校に通いやすいまち	住みやすいまち
楽しく住みよいまち	住みやすく生活しやすいまち
ちょうど良いまち	住みよいまち
どの地域でも住みやすいまち	住み続けたいと実感できる特色と魅力あるまち
みんなが一生いたいまち	生活環境が整うまち
古民家と洋風な街が交差するまち	誰もが住み良さを感じるまち
子どもからお年寄りまで自慢できる	暮らしやすさだけは負けないまち
自然、生活、労働環境が素晴らしいまち	老若男女が住みやすいまち

観光 交流 賑わい 16 件

人が集まる、自然、魅力

ウインドサーフィンの聖地	若者が遊びに来る魅力のあるまち
自然豊かな観光のまち	活気にあふれ人が集まるまちづくり
自然を活かした観光のまち	活性化していくまち
全国から人が集まる魅力あるまち	交流人口の多い人々が訪れたくなるまち
人が集まるまち	港、観光を中心としたまち
観光地の復活が地域の活性化に繋がる	来たい 住みたい 明るいまち
観光に力を入れて自然豊かなまちづくりを推進して未来に繋げるまち	
御前崎と伊豆半島を結ぶ航路を設けて、人通りの多い活気のあるまち	
御前崎市に来てもらい、お金を落としてももらえるまち	
中途半端な規模のものでは意味が無いので、かなり大がかりなものができれば、市外から大勢の人達が集まって来て面白い	

財政 原発 16 件

健全、

健全な財政運営	市民との対話を増やし実行するまち
健全な財政のまち	収支バランスがとれたまち
原発依存を脱却するまち	収入を増やすまち
原発再稼働で税負担の軽いまち	脱・原発依存のまち
原発とともに生きるまち	デジタルを活用し経費節減するまち
原発に頼らないまち	ふるさと納税したくなるまち
原発のまち	原子力発電所に依存しない
原発の完全廃炉です。福島原発の悲劇は避けなければなりません。	
お金がないと言うのははやめよう みんなで考え、行動しよう	
政府が、何を指示しようが、脱原発の町と言われるように、再稼働の阻止、補助金に頼らない、考え方を 変えて、逆にこんな危険な使用済み燃料さえ処理できない厄介なものを作った、中電に慰謝料を請求する ぐらいの誇り高さ行政をやってもらいたい。	

産業 賑わい 10 件

働きがい、

活気あるまち	まちを元気に！お店を元気に！
働きがいのあるまち	高付加価値を重視し生産性が高いまち
働きやすい工場がたくさんあるまち	緑豊かで優しい農業体験のまち
大企業に近い企業を誘致して活力のあるまち	
人通りが多くなると商店街が活気づいて発展する	
大人も子供も何度でも行きたくなる商業施設があるまち	
豊かで優しい農業体験を、親子で楽しめる御前崎市	

子ども 子育て 9 件

子育て天国	子どもたちが住みやすいまち
子育てのまち	皆でこどもを見守るまち
子どもが豊かに暮らし続けられるまち	子供たちの夢と希望があふれるまち
一人一人の子供達が大切にされ、子育て環境の豊かなまち	
大人が率先して夢を語り、子供たちの希望があふれるまち	
赤ちゃんから高齢者まで、のびのびと暮らせるまち	

福祉 高齢者 7 件

福祉と介護が整うまち	子どもは勿論、お年寄りも元気に暮らせるまち
老後にゆったり過ごせるまち	老人が安心して暮らせるまち
健康長寿の町	老人が一人でも自宅で生活出来るまち
孤独死の人がでないまち	

教育 スポーツ 7 件

スポーツ王国おまえぎ	御前崎市には埋蔵された文化財が沢山有る
海と自然にあふれたスポーツのまち	公立学校のいじめを 0 に

教育 福祉に力を入れて住みやすい街作りを	文武両道推進の町
犯罪やいじめや不登校のない、辛い思いをする人が一人でもない、穏やかで安心のまち	

若者 6 件

スポーツと若者のまち	若い人が楽しく、明るく暮らせるまち
若者が若者を呼ぶまち	若い世帯が暮らしやすいまち
若者を 100%支援するまち	若者の活気あるまち

安全・安心 3 件

安心して暮らせるまち	安心安全なまち
安心して暮らせるまち	

その他 8 件

うらやましがられるまち	フレッシュ
おいしい街 温かい街 ほっこり御前崎	ほっぺたが落ちるまち
デジタル田園都市御前崎	みんなの気持ちを原発が立地する前に戻そう
なんてったって御前崎	生き残れ 御前崎

【中高生】

自然 気候 エネルギー 33 件

自然あふれる、海、共存

自然	自然が沢山あるまち
すぐそばに自然があるまち	自然が沢山でくつろげるまち
海がきれいなまち	自然と共存するまち
海と自然が近いまち	自然に優しい環境でみんなが暮らせるまち
海や自然が豊かなまち	自然の豊かさを守り続けるまち
自然あふれるまち	自然をもっとアピールし、活気あふれるまち
自然あふれるまち	自然溢れるまち
自然あふれるまち	自然溢れるまち
自然あふれるまち	自然環境のいいまち
自然いっぱいなのまち	自然豊かで希望があふれるまち
自然があふれるまち	自然豊かなまち
自然がある	自然豊かなまち
自然がいっぱいなまち	自然豊かなまち
自然がいっぱいなまち	太陽に照らされる海のまち
自然がすばらしいまち	美しい自然と労働者に寄り添えるまち
自然が溢れるまち	
全年代に優しく、自然と街の調和が取れて過ごしやすいまち	
豊かな自然が溢れていて、子供も大人も自由に楽しめるまち	

観光 交流 賑わい 20 件

楽しい、楽しめる、

おいしいものがたくさんのおまえざきへ GO	全員が楽しめるまち
豊富な特産品を活かすまち	誰もが楽しくなれる場所
みんなが楽しく遊べるところがあるまち	誰もが楽しめるまち
みんなに人気のまち	誰もが楽しめるまち
楽しくて記憶に残るまち	魅力たくさんあるまち
楽しく暮らせるまち	魅力を未来に継いでいけるまち
活気あふれたまち	遊ぶところが増える
娯楽施設が多く常に人が行き交うまち	遊ぶところが多くて、楽しいまち
盛んなまち	遊ぶ場所がたくさんあるまち
ショッピングモールがあり、電車を通すことで市街から多くの人がくるまち	
子どもたち若い人たちが楽しめるような場所をつくる	

子ども 子育て 20 件

子どもたちの夢、希望、

子どもたちが幸せになれるまち	子どもたちが明るく楽しく過ごせるまち
元気いっぱいみさきっ子	子どもたちともふれあい
子どもが楽しめるまち	子どもたちと夢があふれるまち
子どもたちがたくさんいるまち	子どもたちの夢と希望があふれるまち
子どもたちがのびのび暮らせるまち	子どもたちの夢と希望があふれるまち
子どもたちが楽しく遊べるまち	子どもたちの夢と希望が溢れるまち
子どもたちが楽しく遊んで暮らせるまち	子どもたちの夢を現実にできるまち
子どもたちが自由に安心して暮らせるまち	子育てや誰もが希望にあふれているまち
子どもたちが夢と希望に満ち溢れるまち	子供の夢を現実できるまち
子供たちがたくさん学べるように体験などが多いまち	
子供の遊びがたくさんあって資源環境がきれいなまち	

住みやすさ 生活環境 19 件

住みやすい、便利、

ゴミが少なく住みやすいまち	今からもより良く 住みやすいまち
なにもかも整っているまち	歳関係なく充実したまちづくり
便利なまち	子供も大人も楽しく、過ごしやすいまち
駅のあるまち	住みやすいまち
駅を作ろう	住みやすいまち
過ごしやすいまち	誰もが暮らしやすいまち
交通機関が整うまち	便利なまち
交通手段	老若男女ともに生活しやすいまち
誰もが住みやすいまち	
みんなが不便なく安全にすごせて、笑顔が溢れ楽しく過ごせるまち	
子供からお年寄りまでが安全に楽しくすごせるまち	

人・コミュニティ 平等 幸せ 18 件

笑顔、

お年寄りをたくさん助けるまち	自然と人の暖かさに溢れたまち
ずっと幸せなまち	充実した生活ができるまち
みんなが楽しめるまち	笑顔あふれる心地よいまち
みんなが笑顔で健康な生活をおくれるまち	人との繋がりを大切にするまち
みんなの笑顔あふれるまち	人と人との挨拶を気持ちよく元気にできるまち
みんなやさしいまち	誰もが笑顔あふれるまち
高齢者も子供も安心できるまち	男女関係なく関われる
子供から大人まで楽しめるまち	緑や笑顔であふれるまち
支え合って生きるまち	
どんな人でも夢を持ち楽しく暮らすことができるまち	

若者 10 件

希望、夢、

どの人も自分の希望が叶えられるまち	時代を先取る若者が多いまち
どの年代も将来につながるまち	若者たちが楽に過ごせるまち
楽しく夢あふれるまち	新しい自分を発見できるまち
希望があふれるまち	魅力や可能性がつまっているまち
希望があふれるまち	夢のあふれるまち

財政 市政 原発 5 件

原子力発電所のおかげで潤っている	将来実現ができるまち
原発を動かし、街を活性化	明るく寄り添う市政
子供や若い世代の人の意見を聞き入れ、魅力のあるまち。	

安全・安心 4 件

みんなが安心して暮らせるまち	子供も大人も安心して暮らせるまち
安心安全に過ごせるまち	地震が来ても安全に避難できるまち

その他 10 件

ほしいも美味しいも	人生に限りはない
強くなれ	石の上にも三年
自由	町をよくしよう
自由	日本への影響力 御前崎
笑顔あふれる、自然豊か、未来がある	夢溢れるまち

Ⅲ. 基本目標

1. 安心して安全に暮らせる強靱なまち(防災・危機管理分野)

過去の災害を教訓として、自ら命を守る「自助」、地域で助け合う「共助」、被害を最小限に抑え、しなやかに回復する強靱なまちづくりに向け、避難路整備や防災訓練などハード、ソフト対策による「公助」を推進することで、災害時に自ら考え行動できるように、行政と市民が共に手を取り、安心して安全に暮らせる強靱なまちを目指します。

■政策の例

1_防災・減災により災害に負けないまちを目指します

国土強靱化、防災・減災、災害対策、原子力防災、消防、救急救助

2_犯罪や交通事故のないまちを目指します

防犯、交通安全

■基本目標の検討経緯

1. 市民 WG 会議より【防災・危機管理部会】どんな未来があると良いかベスト3

- ①災害による死亡者ゼロ
- ②災害発生時に市民で助け合えるまち
- ③自主防災会による一時避難所の運営

2. 職員 WG 会議より【防災・危機管理部会】市民と共に創る安全安心なまち

あらゆる災害や交通事故、犯罪から市民の生命・財産を守るには、行政による公助だけでは限界があります。防災計画に基づくハード・ソフト両面からの対策・強化を図るだけでなく、行政と市民が共に手を取り、1人1人の防災意識を高めることで、安全で安心して暮らせるまちを目指します。

2. 人と自然を思いやるまち(環境・市民生活分野)

御前崎市の強みとなっている海・山など、豊かな自然を保全するとともに、再生可能エネルギーや、ブルーカーボンなどの導入による地球温暖化防止対策、生活排水対策や公害対策などにより、快適な生活環境の整備を積極的に進め、環境に負荷をかけない、人と自然を思いやるまちを目指します。

■政策の例

1_環境に負荷をかけないまちを目指します

自然環境保全、再生可能エネルギー、ごみ処理、原子力（正しい知識）

2_上下水道が整ったまちを目指します

上水道、下水道

■基本目標の検討経緯

1. 市民 WG 会議より【環境・市民生活部会】 どんな未来があると良いかベスト3

- ①耕作放棄地の有効利用
- ②飲める井戸水
- ③日照時間を活かしたソーラー草刈機

2. 職員 WG 会議より【環境・市民生活部会】 人と自然環境を思いやるまち

御前崎市の強みとなっている海、山など、豊かな自然環境を保全するとともに、再生可能エネルギーの導入を促進するほか、生活排水対策や公害対策などにより、快適な生活環境の整備を積極的に進め、環境に負荷をかけない、人と自然環境を思いやるまちを目指します。

3. 地域特性を活かし心豊かに暮らせる持続可能なまち(都市基盤分野)

豊かな自然と温暖な気候に恵まれた御前崎の優位性を活かし、人口減少、少子高齢社会に適した道水路インフラの維持整備、公共交通網の確立などにより、地域特性を活かし心豊かに暮らせる持続可能なまちを目指します。

■政策の例

1_快適な都市空間が整ったまちを目指します

公園、景観、道路、河川、橋梁、土地利用

2_快適に居住できるまちを目指します

住宅、公共交通

■基本目標の検討経緯

1. 市民 WG 会議より【都市基盤部会】どんな未来があると良いかベスト3

- ①人が集まる場所・施設の充実
- ②車が無くても市内を移動することができる
- ③災害があっても負けない道路が整備されている

2. 職員 WG 会議より【都市基盤部会】自然と調和した快適に暮らせるまち

案1) 豊かな自然環境と温暖な気候に恵まれた御前崎の優位性を活かし、公園や道路等の生活基盤の充実に向けた整備や維持管理を進め、コンパクトシティを目指します。また、公共交通の改善による移動環境の充実を図ることなどにより、誰もが居心地よく快適に暮らせるまちを目指します。

案2) 豊かな自然環境と温暖な気候に恵まれた御前崎市の優位性を生かし、ライフラインの整備・維持管理を進めるとともに、公共交通の改善による移動環境の充実を図ることなどにより、誰もが居心地よく快適に暮らせるまちを目指します。

4. 共に支え合う健康と福祉のまち(健康福祉分野)

すべての人が健やかに安心して暮らせるよう、地域全体で複合化・複雑化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整え、共に支え合う健康と福祉のまちを目指します。

■政策の例

1_安心して出産・子育てができるまちを目指します

結婚・出産支援、子育て支援、保育

2_自ら心と体の健康づくりができるまちを目指します

健康増進・予防、健康管理

3_地域が一体となって支援できるまちを目指します

地域福祉、高齢者福祉、介護予防、生きがいづくり

4_誰もが社会参加できるまちを目指します

障害者福祉、社会参加

5_医療体制が整っているまちを目指します

総合病院の健全経営、地域医療体制

■基本目標の検討経緯

1. 市民 WG 会議より【健康福祉部会】どんな未来があると良いかベスト3

- ①健康寿命が県内で一番長い市
- ②多様な診療機関がある
- ③子どもがにぎわう街 次世代につながる

2. 職員 WG 会議より【健康福祉部会】共に支え合い、健康で幸せに暮らせるまち

安心して出産や子育てができ、地域全体で子どもを育むとともに、高齢者も子どもも障がいがある人もない人も、すべての人が地域の中で孤立することなく、健康的に共に支え合いながら、安心して幸せに暮らし続けられるまちを目指します。

3. 審議会委員からの意見 誰もが健康で活発なひとをはぐくむまち

5. 地域資源を生かした活力ある産業と交流で賑わうまち(経済産業分野)

豊かな自然に根差した御前崎ならではの観光資源を活かし、交流人口の拡大による賑わいの創出を図るとともに、農林水産業の生産性や収益性の向上、既存産業の成長や起業・創業による商工業の更なる振興と多様な雇用の創出により、地域資源を活かした活力ある産業と交流で賑わうまちを目指します。

■政策の例

1_地域資源を生かした観光・交流が盛んなまちを目指します

観光まちづくり、情報発信・プロモーション、観光推進体制

2_農水産業が持続可能なまちを目指します

農業・水産業の基盤整備、担い手育成、ブランド化、販路拡大

3_商工業の活力で賑わうまちを目指します

既存産業の振興、起業・創業支援、新産業の創出・育成、外部企業との連携

4_物流機能の強化により賑わいを生むまちを目指します

御前崎港の強化・活用、賑わい創出

■基本目標の検討経緯

1. 市民 WG 会議より【経済産業部会】どんな未来があると良いかベスト3

- ①港の活性化・レジャーランド化
- ②観光スポットの連携
- ③市民が自分の強みを活かせる

2. 職員 WG 会議より【健康福祉部会】活力ある産業と地域資源を活かした交流で賑わうまち

御前崎市の海や里山といった自然環境や農水産業、港などの地域特性を活用し、交流人口の拡大による賑わいの創出を図るとともに、誰もがチャレンジできる環境を整え、農水産業の生産性や収益性の向上、既存産業の成長や新たな起業・創業による商工業の更なる振興を図り、活力と交流で賑わうまちを目指します。

6. 郷土を愛し世界に通じる人を育むまち(教育分野)

園、学校、家庭、地域、行政がスクラムを組んで協働するスクラムプランを基本に、一人一人の個性を大切にしたい途切れのない教育により、子どもの成長を支えるとともに、世代を問わずすべての人が御前崎市の歴史や文化を知り、身近に感じることができる学びの場、情報の発信や交流の環境を整えることにより、郷土を愛し世界に通じる人を育むまちを目指します。

■政策の例

1_子どもが育つ基盤を創るまちを目指します

スクラムによる教育力向上、コミュニティスクール、キャリア教育

2_切れ目のない教育を推進するまちを目指します

園小中高の連携、生きていく力、人権尊重、基礎能力、教育環境、学校施設、給食

3_地域の活力となる学びの環境を創るまちを目指します

生涯学習、図書館、スポーツ

4_歴史・文化を大切にするまちを目指します

文化・芸術、文化財

■基本目標の検討経緯

1. 市民 WG 会議より【教育部会】 どんな未来があると良いかベスト3

- ①子ども一人一人を大切にする園や学校
- ②安心して子育てできる町
- ③文化の香りがする町

2. 職員 WG 会議より【教育部会】 郷土を愛し未来を創る人を育むまち

園、学校、家庭、地域、行政が協働するスクラムプランを基本に、1人1人を大切にしたい途切れのない教育により、子どもの成長を支えるとともに、誰もが地域の歴史や文化を学び、身近に感じることができる学びの場や環境を整えることにより、郷土を愛し未来を創る人を育むまちを目指します。

7. 多様化する社会に対応できる持続可能なまち(経営管理分野)

多様化する地域課題に対して、適切な財源の確保と、効果的、効率的な運用を進め、人材の育成、デジタル技術の活用など創意工夫による行政運営を行うことで、市民や地域、まちづくり団体、市内外の事業者などとの協働によるまちづくりを推進し、多様化する社会に対応できる持続可能なまちを目指します。

■政策の例

1_市民・地域と行政が協働するまちを目指します

市民協働、国際交流、男女共同参画、行政職員の人材育成、情報共有

2_公共施設を適切に管理・運営するまちを目指します

公共施設マネジメント、施設の維持管理

3_健全な行財政運営を行うまちを目指します

行財政改革、効率的な財政運営、広域連携

4 行政手続きが便利なまちを目指します

市民サービス、デジタル活用

■基本目標の検討経緯

1. 市民 WG 会議より【経営管理】 どんな未来があると良いかベスト3

- ①公共施設の有効活用と複合化
- ②公共交通機関の充実
- ③行政手続きが簡単にできるデジタル化

2. 職員 WG 会議より【経営管理部会】 共に創る持続可能なまち

限られた財源による効果的・効率的な経営管理や人材の育成、デジタル技術の活用など創意工夫による行政運営を進めるとともに、多様化する地域課題に対して、市民や地域、まちづくり団体、市内外の事業者などとの協働によるまちづくりを推進し、共に創る持続可能なまちを目指します。

参考-静岡県内の将来都市像一覧

市町名	基本理念	まちづくりの目標、 都市の将来像	計画期間
静岡市		「世界に輝く静岡」の実現 市民(ひと)が輝く、都市(まち)が輝く	2023⇒2030
浜松市		市民協働で築く 『未来へかがやく創造都市・浜松』	ビジョン(基本構想 30年)⇒2045 基本計画(第1次 推進プラン10年) 2015⇒2024
沼津市	動き出す 創り出す 誇りとつながり 心も体も元気で健康	人・まち・自然が調和し、躍動するまち ～誇り高い沼津を目指して～	2021⇒2030
熱海市	あらゆる世代の人々が、安心して暮らし、働き、学び、活躍するとともに、歴史、文化に誇りを持ち、湧き湧く湯のように温かなおもてなしのところで訪れる人々を迎える世界に開かれた「湯のまち 熱海」を築いていきます。	共に創り 未来へつなぐ 湯のまち 熱海	2021⇒2030
三島市	つながりを力に変える	せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島	2021⇒2030
富士宮市		富士山の恵みを活かした 元気に輝く国際文化都市	2016⇒2025
伊東市	① 誰もが安全・安心して過ごせるまちづくりを進める ② 市民の知を結集し、全員参加でまちづくりを進める ③ 地域の誇りである資源を保全し、磨き上げ、魅力的なまちづくりを進める ④ こころ豊かな人を育む ⑤ 多様なつながりと交流をまちづくりに生かす ⑥ 新しい時代に対応した持続可能なまちづくりを進める	出会い つながり みんなで育む 自然豊かなやさしいまち いとう ～行ってみたい 住んでみたい 住んでいたい まちづくり～	2021⇒2030
島田市	ここにしかない「個性」を大切に どこよりも「元氣」に ともに支えあい「協働」して	笑顔あふれる 安心のまち 島田	2018⇒2025
富士市	まもる はぐくむ ささえる たもつ つくる つなぐ つづける	富士山とともに 輝く未来を拓くまち ふじ	2022⇒2031
磐田市	未来のまちづくりを担う「人づくり・地域づくり」を進めます	たくさんの元氣と笑顔があふれるまち 磐田 ～今までも、これからも ずっと磐田～	2017⇒2026
焼津市	地域資源や特性を いかす みんなに、地球に やさしい 市民の力を はぐくむ 人と未来に つなげる	やさしさ 愛しさ いいもの いっぱい 世界へ広げる 水産文化都市 YAIZU	2018⇒2025 第1期基本計画 (2018⇒2021) 第2期基本計画 (2022⇒2025)
掛川市	協働のまちづくり キーワード：情報共有、参画、協働	希望が見えるまち・ 誰もが住みたくなるまち掛川	2021⇒2025(ポ ストコロナ編) (2016⇒2025)
藤枝市		“幸せになるまち”藤枝づくり ～まち・自然・文化と共生 未来へ飛躍～	2021⇒2030

市町名	基本理念	まちづくりの目標、 都市の将来像	計画期間
御殿場市		緑きらきら、人いきいき、 交流都市 御殿場	2016⇒2025
袋井市		活力と創造で 未来を先取る 日本一健康文化都市	2016⇒2025
下田市	下田を愛する、市民を始めとする 幅広い人の参加により、本市の 持つ自然や歴史、文化を活用 し、市民一人ひとりが誇りを持って 暮らすことのできるまちづくり	時代の流れを力に つながる下田 新しい未来	2021⇒2030
裾野市	住み続けたいくなるまちづくり 人や企業に選ばれるまちづくり 快適で安全・安心なまちづくり 協働・連携するまちづくり 未来志向のまちづくり	みんなが誇る豊かな田園未来都市すその	2021⇒2030
湖西市		「ひと・自然・業(わざ)」がつながり 未来へ続く わがまち KOASAI	2021⇒2033 (13 年間) 1 期(5 年間)、2 期 (4 年間)、3 期(4 年間)
伊豆市		自然・歴史・文化が薫る 誇りと活力に満 ちた「伊豆半島の新機軸」・伊豆市 一いつまでも住み続けたい 次世代に笑顔をつなぐ礎づくりー ※新機軸の読み＝クロスロード	2016⇒2025
菊川市	共に生きる＜共生と協働＞ 自らを拓く＜自立と交流＞ 未来へ歩む＜継承と発展＞	みどり ときめき たしかな未来 菊川市	2017⇒2025 (9 年間)
伊豆の国 市		ほんわり湯の国、美し国、 歴史文化薫る国、未来を拓く伊豆の国 ※美し国の読み＝うましくに	2017⇒2025 (9 年間) 前期 5 年間、後期 4 年間
牧之原市		「RIDE ON MAKINOHARA 夢に乗 るまち MAKINOHARA」 「豊かな自然を活かした 心豊かでアクテ ィブな暮らしが実現できるまち」	2023⇒2030 (8 年間)